

令和元年10月末から始まった宮津与謝病児保育所「りりふる」は開所から2年半が経ちました。昨年の利用件数は38件で、徐々にではありますか利用者数も増加の傾向にあります。また、ご利用いただいた方々には「子どもが病気の保育所樂しかったと言うてました」とお声かけをいただき、嬉しく感じております。今後も、病気で不安な気持ちを抱えている子どもさんには笑顔で接し、寄り添う気持ちを大切にし、安心・安全を第一にと考え保育をしていきます。

地域ニーズにより開所された病児保育所をより身近に感じていただけよう「りりふる通信」を発行しました。「りりふる」の生活の様子や利用方法など簡単にまとめて見ましたのでご一読ください。

りりふるの利用について

★開所時間：午前7時半から午後6時まで

当日受付時間：午前7時半から11時まで
※前日は午後6時まで受け付けています。

★対象年齢：生後6か月から小学6年生まで

★予約方法：かかりつけ医受診⇒診察医連絡票の作成依頼⇒予約

※事前登録をしてください。
★予約電話番号：46-0025



りりふるの1日

★受付・・・子どもさんの病状を教えてください。

★遊びタイム

子どもは病気のときも活発に遊ぶことがあります。子どもたちの活動を観察しながら健康状態に配慮した保育を行います。病児保育所では感染予防のため、病名により部屋を分けて複数人数の保育士が対応します。

★おやつタイム・お弁当タイム

病状に合わせて食べやすいものをご準備ください。冷蔵庫に保管するごとやレンジで温める事もできます。

★お昼寝タイム

寝室に子ども用ベットがありますので、ゆっくりとお昼寝できます。
お昼寝中も病状観察を行います。

★看護師さんの巡回タイム

午前と午後の2回、北部医療センターの看護師さんに健康観察をしてもらいます。子どもさんの病状を診ていただき、病児保育所での過ごし方のアドバイスをしたり、子どもさんの状態を記録していただき保護者の方にお伝えします。また、熱が急に上がったり病状に変化があった時は見に来ています。

今までご利用いただいた主な病名

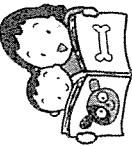
扁桃腺炎・気管支喘息・突発性発疹・アデノウイルス感染症・RSウイルス感染症・急性胃腸炎・股関節炎・咽頭炎・咽頭結膜熱など

※ご利用には医師の診察医連絡票が必要です。

★お迎えタイム

保護者様に当日のお子さんの様子を丁寧に報告させていただきます。
また、看護師さんからお聞きしたこともお伝えします。
(生活の詳細は病児保育記録に記載します)

利用時の持ち物



- ・お弁当
- ・おやつ
- ・お茶
- ・着替え
- ・必要に応じてオムツ等

※お気に入りの本や玩具があつたら持ってきてください。子どもさんが安心して遊ぶことができます。

職員紹介

- ・森垣 季子・小奥 富里
- ・荻野 咲子・小西 幸子
- ・牛田 瞳美・細見 厚子

※一緒に楽しく過ごしましょうね(*^~*)

